

「Challenge & Change II」 (第4号)

(チャレンジ アンド チェンジ)

令和8年8月28日 文責 校長 溜渕 知昭

前期後半スタート！

学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。と、いつもであれば嬉しいいっぱいのスタートになるところですが、今年は夏休みに入って10日ほどが過ぎた7月28日に、宇城市や氷川町で最大震度7の地震が発生しました。さらに、イオンモール熊本においてはガス爆発まで発生し、38名の尊い命が失われました。保護者のみなさんの中にも、親戚や知人が被災されて心配された方もおられるのではないかと思います。お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された方にお見舞いを申し上げます。

幸い荒尾市では大きな被害はなかったものの、被災地ではどのように夏休み明けのスタートを切っているのか心配しています。前回の熊本地震が発生したとき、私は合志市の小学校に主幹教諭として着任したばかりでした。校舎には、多数のひびが入り、体育館の照明がずれて避難所として使用できなくなっており、水も出なくなっていました。3週間ほど休校が続きました。自宅が被災した職員もたくさんおり、子どもたちの安否確認に、担任の代わりに家庭訪問も行いました。運動場には自衛隊の給水車が来て、私は水をもらいに来る市民の車を誘導する日々でした。車の渋滞もひどく、通常1時間で通勤できるところを2時間以上かけて通勤しました。その後教頭として赴任した嘉島町の小学校では、地震から2年経過してもなお仮設住宅から登校する子どもがいたり、学校周辺の至る所でブロック塀が倒れていたり、被害に遭った家のあとが更地になっていたり地震の被害を目の当たりにしました。同僚や保護者の方から地震直後の大変な様子、そしてそこから立ち上がるたくましさなどたくさんのお話を聞かせていただきました。

そのような経験から、今回またしても地震により大きな被害があったことに心を痛めています。しかし、私たちは私たちにできることをしながら前に進むしかありません。目の前の子どもたちのために、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。前期後半が充実したものになるようがんばっていききたいものです。

緑ヶ丘寺子屋、お世話になりました！

今年は7月25日(土)と8月22日(土)に、緑ヶ丘地区協議会主催の第3回緑ヶ丘寺子屋が開催され、延べ50人ほどの子どもたちが参加しました。地域のみなさまをはじめ、第三中学校の先輩方や有明高専の生徒さんたちに教えていただき、夏休みの宿題もずいぶんはかどったようです。また、最後にはお菓子のつかみ取りやくじ引きのお土産まで準備



していただきました。子どもたちも大喜びの2日間でした。緑ヶ丘地区協議会のみなさまをはじめ、子どもたちのために指導にきていただいたみなさまありがとうございました！



【緑ヶ丘寺子屋の様子】

今年の夏も戦争について考えました

去年も書いたことですが、毎年8月になると報道で戦争についての特集を多く目にします。夏休みの半分を過ぎた8月7日は子どもがいない静かな学校に勤務していました。朝から草刈りをして、午後パソコン仕事をしていましたが、職員室の窓からグリーンランドの方を見ると、歓声が響いていました。毎日のようにたくさんの方々が暑さに負けずに楽しく過ごしておられます。まさに平和な日本を象徴する一場面です。しかし、世界に目を向けると、ウクライナとロシアの戦争は解決の糸口がつかめないまま継続され、イスラエルとパレスチナの紛争も終わりが見えません。アメリカとイランの関係も雲行きが怪しいままです。今、この時も命の危機を感じている方々たくさんおられるとともに多くの命が奪われています。広島原爆の日に、こども代表が次のような平和への誓いを読み上げました。

もしも「大切なもの」が一瞬で消えてしまったら、どんな気持ちになるのでしょうか。

私たちが笑い合っているときにも、尊い命が奪われている現状があります。

今もどこかで、当たり前の日常がうばわれています。（途中省略）

私たちには、被爆体験を直接聴くことができる最後の世代として、

当時の記憶を事実として受け止める使命があります。

目をそらさず、知ろうとすること。

悲しい現実でも向き合うこと。

そこには「生きたかった人々」、「生き続けた人々」の思いがあります。

私たちには、広島の子どもとして、行動する責任があります。

相手の気持ちを想像し、意見の違いがあっても認め、受け止めること。

平和への思いを、自分なりの方法で表現すること。

一人一人の小さな行動が、平和への後押しとなります。

平和とは、誰かから与えられるものでなく、世界中の人々で創り上げるものです。

こどもである私たちも、その一員として平和への一步を踏み出します。

かけがえのない「大切なもの」を、確かな希望を、未来へ届けるために。

平和な世の中を創るために私たち大人にできることは何だろう、まずは身近な人の話をしっかり聞き、受け止めることから始めていこうと考えさせられる宣言でした。

《 9月の行事予定 》

9月26日（土）PTA 親子美化作業

9月28日（月）・29日（火）4時間授業※給食あり

※9月に予定していた5年生集団宿泊教室は、地震の影響を鑑み、日程・場所を変更して実施します。